

図や写真など（公立中高一貫型） 1_オリジナル1

ことわざには、学問に関するものが多くあります。次のことわざのうち、あなたがこれから勉強していくうえで心に留めておきたいものはどれですか。あなた自身の体験もふまえて、原稿用紙の使い方にしたがって二百字以内で答えなさい。

〈学問に関することわざ〉

- ① 少年老い易く学成り難し（人は若いうちから時間をおしんで学問にはげむべきだ）
- ② 学問に王道なし（学問をするのに安易な方法はない）
- ③ 温故知新（過去の事実を研究し、そこから新しい知識や見解をひらくこと）
- ④ 好きこそ物の上手なれ（何事によらず、好きであれば自然それに熱中するので、上達する）
- ⑤ 教うるは学ぶの半ば（人に何かを教えるときは、半分は自分にとっての勉強にもなる）

〈模範解答〉

わたしは、好きこそ物の上手なれということわざを心に留めて勉強していきたい。そう思う理由は、わたし自身、大好きな水泳は上達が早いことを実感しているからだ。

水泳の上達が早いのは、好きだからこそ自分で練習を工夫をしたり、上達するための努力をしたりすることができるからだと思う。これから学ぶことも、水泳と同じように好きになることで、得意になるための努力をたくさんできるようになりたい。

(40点満点)

〈採点のポイント〉

A…①～⑤からことわざを選んでるか（○10点、×0点）

※1つ以上選んでも可

B…自身の体験が述べられているか（○15点、×0点）

○自らの体験が具体的に述べられている

×体験談があまりにも漠然としているか、一般論を語っている。

C…自身の体験が、ことわざの意味内容と論理的につながっているか（○15点、×0点）

○自身の体験が、特定のことわざを選んだ理由になっているように読み取れる。

×自身の体験が、選んだことわざの意味と関係なくなっている。

〈採点基準〉 漢 ひら可、形式面は、作文の原稿用紙の使い方に準じる

①文意（A・B・Cすべて）を満たしているもの……………○

②文意（A・B・Cすべて）の欠……………×

③あいまい（上記以外）……………A B Cの減点を加算

④誤字・脱字、形式不備……………都度△－1

*③④加算する

〈採点例〉

△私は、家族や友人などの経験を踏まえて、自分がどのように行動すべきか判断することが成功につながると信じており、温故知新ということわざは是非心に留めておきたい。

私は国語と社会が得意だが、算数は苦手である。しかし、姉の中学での失敗談を踏まえて、苦手である算数にも勉強時間をしっかり確保するよう努めている。そのような努力が、第一志望校の合格につながると、私は確信している。
(③より25点) A○、B○、C×

○私は、教うるは学ぶの半ば、ということわざを心に留めている。私は算数が得意で、学校で難しい宿題が出るとたくさんの友達から助けを求められる。しかし、友達に算数を教えていると、たまにうまく説明できないことがあり、その度にどうすれば分かりやすく教えられようと考える。そのような事を繰り返しているうちに、私自身の算数の点数もどんどん上がっているのだ。

△ぼくは、少年老い易く学成り難しということわざを大切にしています。なぜなら、ぼくのおじいちゃんを見ていると、今のうちに覚えるべき事はいっぱい覚えなさいといけなさいと感じるからです。

(③より10点) A○、B×、C×